



地区社協 & トモニー

地区社協と共に
Vol. 03

平成21年3月発行(賞見期限: 3ヶ月)

“地区社協&トモニー”は、地区社協へ向けて区社協が発信する、不定期のトピックス! トモニーの名前の由来のように、『共に』歩み、『共に』福祉を進めていきたいと願って・・・。

編集: 南区社協 TEL260-2510

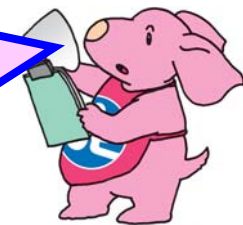
進めよう! つなげよう! 集めよう!

“地域”のチカラで まちづくり”

○日時: 平成21年2月5日(木) 午後2時~午後3時30分
○会場: 大岡地区センター2階大会議室



地区活動を学びあう場として、第2回“**方面別 活動発表会**”を実施しました。今回は井土ヶ谷地区社協、六ツ川地区社協による発表で、参加者は前回は大きく上回りの**112名の方**にご参加いただきました! ここでは、発表会のエッセンスを皆様にお伝えします!



基調講演 「進めよう! つなげよう! 集めよう! “地域のチカラでまちづくり”

講師: 豊田宗裕氏 (横浜国際福祉専門学校校長)

人間としてのかかわり(地域の中での暮らしのあり方)を作り出せるのは、地域での「支えあい」「ふれあい」活動を基盤とする**地区社協ならでは!!**

地域のことを本当にわかっているのはそこに暮らしている住民。その住民の声を捉え、住民の視点を持ちながら福祉活動として展開できるのは**地区社協だけ!! だから地区社協って大切!!**



地区発表

①「あいさつとふれあいのまち・井土ヶ谷」 井土ヶ谷地区社協 事務局長 清水 昭芳 氏



地域の人材を地域で育てよう! という想いのもと、中高生の若いボランティアが「ちょこっとボランティア井土ヶ谷」に大勢登録している井土ヶ谷地区。

ちょこっとボランティア井土ヶ谷代表の林実穂さん(南中学校3年)も発表に駆けつけ、「地域の人たちに必要とされることをしていきたい!」と爽やかに語ってくれました。

地域の中で若いチカラを育て、若者達を巻き込んで地域を作っていく、そんな取組みが進められています。

②「ふれあい六ツ川」 六ツ川地区社協 事務局長 小竹 十一 氏

高齢者、障害者、中学生、子育て中のお母さん達など地域の人達が交流し、情報交換する機会を着々と作っている六ツ川地区。

災害時の要援護者対策として、防災グッズ「安心くん」をつくり、ひとり暮らし高齢者に販売をしたり、連合町内会と連携して「チーム防災六ツ川」を結成。日頃からの交流を通して、災害時に助け合えるシステムを作っていく取組みが進められています。

